



**この時期にしか見られない貴重な姿！
エンペラーペンギンのこどもが生後半年を迎えます
3月30日（月）氷のケーキでハーフバースデーをお祝い**



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）で、2025年9月30日に誕生したエンペラーペンギンのこどもが、2026年3月30日（月）に生後半年を迎えます。

誕生当初は手のひらに乗るほど小さく、灰色でもふもふとした綿羽に包まれていましたが、換羽を経て、現在は赤ちゃんと大人の間のこの時期にしか見られない貴重な姿「亜成鳥」へと成長しました。2月初旬から始まったプール練習では、当初は恐る恐る水面に触れ、なかなか自ら入水することができませんでした。しかし、日々の練習を重ねる中で、今では自ら飛び込み、プールの中で過ごす時間も増えています。

今後も豊かに成長できるよう願いを込めて、ハーフバースデーをお祝いします。

【エンペラーペンギンのこどもハーフバースデー】

開催日：2026年3月30日（月）

開催時間：午前10時15分～（約20分間）

開催場所：海獣館2階

料金：無料 ※別途駐車料金、入園料金が必要です。

内容：①氷のケーキをプレゼント

②どうぶつLIVEトーク！特別篇「ペンギンロボットコラボ」

ペンギンロボットミュージアムから、エンペラーペンギンの赤ちゃんロボットが参加！40日齢の赤ちゃんの愛らしさを再現したぬいぐるみに、遠隔操作の機構を組み込んだスタッフの手作りロボットです。

アニマルエデュテイナー（飼育スタッフ）がこのロボットを使い、赤ちゃんへの給餌方法などを分かりやすく実演・レクチャーします。

③公開体重測定

④食事タイム



※動物の体調等により、内容を変更・中止する場合がございます。



【エンペラーペンギンの子どもについて】

孵化日 : 2025年9月30日(火)
 体重 : 21.0kg ※3月22日(173日齢)測定
 出生時体重: 295.9g
 性別 : メス
 親情報 : 父親 1997年11月16日搬入(28歳) / 母親 1997年11月16日搬入(28歳)



1日齢(10月1日)



16日齢(10月16日)



48日齢(11月17日)



75日齢(12月14日)



100日齢(2026年1月8日)



122日齢(1月30日)



148日齢(2月25日)

【エンペラーペンギンについて】



分類 : ペンギン目 ペンギン科
 学名 : *Aptenodytes forsteri*
 英名 : Emperor Penguin
 生息地 : 南極大陸およびその周辺
 寿命 : 約30年
 食性 : 魚類、イカ、オキアミなど。アドベンチャーワールドでは主にオオナゴ、ホッケなどを与えています。
 繁殖 : 南極大陸で繁殖するのは、中型のアデリーペンギンと並んでエンペラーペンギンの2種類ですが、アデリーペンギンの繁殖シーズンが、雪溶け後に岩場が露出する夏場なのに対して、エンペラーペンギンはマイナス60度にも至る冬の氷原で繁殖を始め、約120日間にも及ぶ絶食の中ヒナを育てることから「世界で最も過酷な子育てをする鳥」だと呼ばれています。およそ5歳で性成熟に達します。メスは産卵後、餌を取りに海へ行き、繁殖地に残ったオスは絶食状態で約2か月間卵を抱き続けます。
 特徴 : 世界最大のペンギンで体長約120cm、体重約40kgに達し、側頭部と胸部上部の鮮やかな黄色が特徴的です。唯一赤ちゃんに模様があるペンギンでもあり、生まれた直後から換羽を迎えるまで、白・黒・グレーの三色をしています。成鳥はキングペンギンとよく似ていますが、キングペンギンは体長約90cmと、エンペラーペンギンと比べると小型で、胸部上部が橙色をしていることから区別できます。